

# 第31回 ハートケアネットワーク懇話会

日時 2018年 2月22日(木) 19:20~21:00

会場 オンワード総合研究所

住所:横浜市都筑区牛久保3-9-3 Tel :045-912-8812

19:20-19:30 【製品紹介】 「持続性選択的DPP4阻害剤 マリゼブ錠」 MSD株式会社

Opening Remarks 聖マリアンナ医科大学 循環器内科 教授 明石 嘉浩 先生

19:30-20:20 第一部 症例報告 (講演5分 質疑応答4分)

【座長】 くりう内科クリニック 院長 栗生 和幸 先生

症例1 「胸背部痛を主訴に受診した急性心筋梗塞」

石橋 祐記 (聖マリアンナ医科大学循環器内科)

症例2 「新型(leadless)ペースメーカーを植え込んだ洞不全症候群」

宮崎 秀和 (聖マリアンナ医科大学循環器内科)

症例3 「自己拡張型人工弁を選択した高度大動脈弁狭窄症」

上嶋 亮 (聖マリアンナ医科大学循環器内科)

症例4 「食欲不振時の心電図で診断し得た「たこつぼ症候群」」

明石 嘉浩 (聖マリアンナ医科大学循環器内科)

症例5 「間欠性跛行を呈した膝窩動脈瘤の症例」

千葉 清 (聖マリアンナ医科大学心臓血管外科)

20:20-21:00 第二部 日常に役立つレクチャー

【座長】 鎌田クリニック 院長 鎌田 正広 先生

『CGMに基づいた新しい糖尿病治療の流れ

～DPP4阻害薬週1製剤への期待を含めて～』

【演者】 東京慈恵会医科大学

糖尿病・代謝・内分泌内科 准教授 西村 理明 先生

Closing Remarks 福西内科クリニック 院長 福西 康夫 先生

※日本医師会生涯教育講座 0.5単位(76 糖尿病)

会終了後、懇親会のご用意を予定しております。ご参加に伴う、弊社による先生ご自身の旅費を実費負担させていただきます。つきましてはご所属の規定にしたがいますので、手続きに必要な書類等がございましたら、ご指示くださいますようお願い申し上げます。

# 提示症例

症例1 胸背部痛を主訴に受診した急性心筋梗塞		演者:循環器内科 石橋 祐記
46歳男性 主訴 胸背部痛	高血圧を指摘されていた、生来健康な46歳男性。3日前から繰り返す胸背部痛を主訴に、新ゆりクリニックを受診され、急性下壁心筋梗塞にて当院紹介受診となる。非常に大量の血栓を有する病変であり、ウロキナーゼを使用し、再灌流に成功した。	
診断 急性下壁心筋梗塞		

症例2 リードレスペースメーカーを植え込んだ洞不全症候群		演者:循環器内科 宮崎 秀和
89歳女性 主訴 失神	発作性心房細動の診断にてあおやぎ内科循環器クリニックで薬物療法を受けていた。とある日に路上で失神し、その直後にあおやぎ内科循環器クリニックを受診。ホルター心電図の解析によりlong pause(最大5.2秒)および発作性心房粗細動が見られたため、これに対する治療目的で紹介となった。新型(leadless)ペースメーカーの良い適応と判断し、植え込み手術を行った。	
診断 洞不全症候群および発作性心房粗細動		

症例3 自己拡張型人工弁を選択した高度大動脈弁狭窄症		演者:循環器内科 上嶋 亮
78歳男性 主訴 労作時息切れと下腿浮腫	高血圧、脂質異常症に対し内服加療中の78歳男性。2017年8月頃からの労作時息切れと下腿浮腫、倦怠感を主訴に鎌田クリニックを受診。聴診および心エコーの結果、大動脈弁狭窄症が疑われ、精査加療目的で当科紹介受診。外来精査の結果、高度大動脈弁狭窄症であることが判明し、本人の強い希望により経カテーテル的大動脈弁置換術(TAVI)を選択。自己拡張型人工弁(EvolurR 29mm)の留置に成功し、術後第5病日に独歩軽快退院に至った。	
診断 高度大動脈弁狭窄症		

症例4 食欲不振時の心電図で診断し得た「たこつぼ症候群」		演者:循環器内科 明石 嘉浩
84歳女性 主訴 食欲不振	10年来、毎年行っていた沖縄旅行より戻って以降、食欲不振が持続し、吉松クリニックを受診。心電図にてV2～V6誘導で巨大陰性T波を認め、心疾患精査加療目的にて当院紹介受診。精査の結果、たこつぼ型症候群と診断した。	
診断 たこつぼ型症候群		

症例5 間欠性跛行を呈した膝窩動脈瘤の症例		演者:心臓血管外科 千葉 清
67歳男性 主訴 間欠性跛行	約1年前より右下肢の違和感が出現し、来院時は600m歩行で右下肢痛が出現。ABI 右0.81, 左0.87であり、こう内科クリニックより当院循環器内科に紹介。精査の結果、両側膝窩動脈瘤と診断し、心臓血管外科へ紹介となった。右浅大腿-後脛骨動脈バイパス術を施行し、症状の改善を認めた。	
診断 膝窩動脈瘤		